［参考書式］

# 設計内容説明書（省エネルギー性③）

［第一面］

| 一次エネルギー消費量等級用 |
|---|
| 各工法共通 |

建築物の名称：

| 確認項目 | | 設計内容説明欄 | | | | 設計内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 設計内容 | | | 記載図書 | 確認 |
| 目標等級 | | □ 等級４　□ 等級５　□ 等級６ | | | | □ 適<br>□ 不適 |
| 地域区分 | | （　　）地域 | | | | |
| 適用する基準 | | □ 性能基準<br>□ 仕様基準（等級４及び等級６の場合のみ） | | | | |
| 性能基準による場合 | 外皮性能等に係る事項 | ・外皮平均熱貫流率（$U_A$値）<br>（　　W／㎡・K ）<br>・暖房期平均日射熱取得率（$\eta_{AH}$値）<br>（　　）<br>・冷房期平均日射熱取得量（$\eta_{AC}$値）<br>（　　） | | | □ 計算書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | 一次エネルギー消費量に係る事項※ | 基本事項 | 面積等 | • 床面積の合計　（webプログラム出力票による。）<br>• 主たる居室の面積　（webプログラム出力票による。）<br>• その他の居室の面積　（webプログラム出力票による。） | □ 面積表<br>□ 平面図<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 年間日射地域区分 | □ 太陽光発電又は太陽熱利用給湯設備を採用<br>• 年間日射地域区分　（webプログラム出力票による。） | □ 計算書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 通風の利用 | □ 通風を利用<br>• 換気回数　（webプログラム出力票による。） | | |
| | | | 蓄熱利用 | □ 蓄熱の利用あり<br>• 暖房期日射地域区分　（webプログラム出力票による。） | | |
| | | | 床下換気 | □ 床下空間を経由して外気を導入する換気方式の利用あり<br>・外気が経由する床面積割合　（webプログラム出力票による。）<br>・床下空間の断熱　（webプログラム出力票による。） | | |
| | | 設備機器に係る概要 | 暖房設備 | • 運転方式及び設備仕様　（webプログラム出力票による。） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ 計算書<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 冷房設備 | • 運転方式及び設備仕様　（webプログラム出力票による。） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | |
| | | | 換気設備 | • 設備仕様及び換気回数　（webプログラム出力票による。）<br>□ 熱交換換気設備を採用<br>・熱交換換気設備の仕様・性能　（webプログラム出力票による。） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 給湯設備 | • 設備仕様　（webプログラム出力票による。）<br>□ 配管がヘッダー工法であり、分岐する全ての配管の呼び径が13Ａ以下<br>• ２バルブ水栓以外を採用<br>□ 台所水栓　（webプログラム出力票による。）<br>□ 浴室シャワー水栓　（webプログラム出力票による。）<br>□ 洗面水栓　（webプログラム出力票による。）<br>□ 高断熱浴槽を採用 | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 照明設備 | • 設備仕様　（webプログラム出力票による。）<br>【主たる居室】　□ 多灯分散照明方式を採用　□ 調光制御を採用<br>【その他の居室】　□ 調光制御を採用<br>【非居室】　□ 人感センサーを採用 | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | その他 | □ 太陽光発電を採用<br>□ 太陽熱利用設備を採用<br>□ コージェネレーション設備を採用<br>• 仕様等　（webプログラム出力票による。） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |

※　表中の「webプログラム出力票」とは、『住宅・住戸の省エネルギー性能判定プログラム（国立研究開発法人建築研究所）』による一次エネルギー消費量計算結果に関する出力票を示します。「webプログラム出力票」がある場合、設計内容説明欄における設計内容の記載を省略することができます。

［第二面］

| 確認項目 | | | 設計内容説明欄 | | | 設計内容確認 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 設計内容 | | 記載図書 | |
| 仕様基準による場合 | 外皮性能等に係わる事項 | 躯体の断熱性能等 | | □ 熱貫流率の基準に適合<br>□ 断熱材の熱抵抗の基準に適合 | □ 仕様書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | 開口部の断熱性能等 | | □ 緩和措置有り<br>□ 窓の断熱（２％緩和）　□ 窓の日射（４％緩和） | | |
| | | 断熱材の種類と厚さ | | 屋根　（　　）<br>天井　（　　）<br>壁　（　　）<br>床　外気に接する部分　（　　）<br>その他の部分　（　　）<br>土間床等の外周部　外気に接する部分　（　　）<br>その他の部分　（　　） | □ 仕様書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | |
| | | 窓・ドア等の断熱性 | | 建具・ドア枠の材質・形状<br>建具形態　ガラスの種類・構成等<br>（　　）（　　）<br>（　　）（　　）<br>（　　）（　　） | □ 仕様書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | |
| | | 窓・ドア等の日射遮蔽措置 | | 方　位　ｶﾞﾗｽの日射侵入率等　ひさし・軒・付属部材等<br>（　　）（　　）（　　）<br>（　　）（　　）（　　）<br>（　　）（　　）（　　）<br>（　　）（　　）（　　） | □ 仕様書<br>□ 仕上表<br>□ 平面図<br>□ 矩計図<br>□ | |
| | 一次エネルギーに係る事項 | 設備機器に係る概要 | 暖房設備 | 暖房方式　（　　）<br>【主たる居室】<br>設備仕様　（　　）<br>効率等　（　　）<br>【その他の居室】<br>設備仕様　（　　）<br>効率等　（　　） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ 計算書<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 冷房設備 | 冷房方式　（　　）<br>【主たる居室】<br>設備仕様　（　　）<br>効率等　（　　）<br>【その他の居室】<br>設備仕様　（　　）<br>効率等　（　　） | | |
| | | | 換気設備 | 換気設備の方式　（　　）<br>比消費電力　（　　）<br>□ 熱交換型換気を採用 | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 給湯設備 | 給湯熱源機の種類　（　　）<br>効率等　（　　）　ふろ機能　（　　） | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |
| | | | 照明設備 | 【主たる居室】　□ 白熱灯あり　□ 白熱灯無し　□ 省エネ措置あり<br>【その他の居室】　□ 白熱灯あり　□ 白熱灯無し　□ 省エネ措置あり<br>【非居室】　□ 白熱灯あり　□ 白熱灯無し　□ 省エネ措置あり | □ 平面図<br>□ 設備機器仕上表<br>□ | □ 適<br>□ 不適 |

注１）太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更することができます。
注２）書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合は、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。

2023年10月